

## 大同の堅城ゆるがず、北國も1敗を堅持

### ～第34回日本ハンドボールリーグ・第8週～

第34回日本ハンドボールリーグ第8週は10月31日、11月1日に福井などで男女各3試合が行われ、男子では開幕から連勝を続ける大同特殊鋼が琉球コラソンを35-24と一蹴、上位争いで注目されたトヨタ紡織九州-大崎電気戦は、前半5点ビハインドを背負った大崎が後半逆襲に転じて逆転勝ちを取めた。女子は北國銀行、オムロン、ソニーセミコンダクタ九州の“上位3強”が順当に白星を積み上げた。

山梨での男子・琉球-大同戦は、ディフェンスの安定している大同が試合開始早々から速攻を中心に得点し、15分過ぎには12-2と大きくリードを広げた。その後も大同は白の絶妙なアシストなどで着実に加点して20-7として前半終了。後半に入ると、琉球はG K石田の好セーブに加え、水野裕紀のパスワークからチャンスを作り、水野裕矢がシュートを決めるなど地元選手の活躍もあり会場は大いに盛り上がったが、前半の大量リードを守った大同が35-24で勝利した。

佐賀での紡織-大崎戦はホームの紡織が藤山のミドルシュートや村上(秀)の速攻などで得点を重ね、5連続得点を含む怒涛の攻撃で前半を優位に進めた。大崎も23分過ぎから速攻などで追いつけるが17-12と紡織リードで前半終了。後半両チームともに、この試合にかける意気込みが感じられ、ハードプレーが続出。大崎は小澤、豊田らのサイドシュート、ミドルシュートなどで猛追し、20分過ぎに23-23の同点に追いついた。その後、両チームとも点を取り合い、同点の残り21秒で大崎がタイムアウトを申請。再開後、猪妻、小澤で連続得点した大崎が劇的な逆転勝利を飾った。

女子は単独トップに立つ北國が地元石川に三重バイオレットアイリスを迎え撃ち、開始早々、宮前のサイドシュートで好スタートを切ると、その後も若松のサイドシュート、上町のカットインシュートなどで着実に加点、伊藤、宮下らが散発的に得点するのみの三重に15-8と7点リードして前半を折り返した。後半に入っても北國のリズムは変わることがなく、エース上町を中心に得点を重ねたのに対し、三重は2回あった北國の退場機にも点差をつめられずにズルズルと後退。北國は終始マイペースをキープし、30-18の快勝で危なげなく1敗を守った。この試合で北國・横嶋が通算200得点を達成した。

熊本でのオムロン-広島メイプルレッズ戦は、藤井のロングシュートで先制したオムロンが、高いディフェンスシステムの広島をポストプレーで崩し、前半10分で6-0とリードした。対する広島はオムロンの堅い守りを攻略できず、無理な体勢からのシュートが目立ち、植垣のロングシュートなどで反撃に出るも波に乗りきれない。その後もオムロンが東濱のらのロングシュート、カットインプレー、相手ミスからの速攻で得点を重ね、前半18-6の大量リードで折り返した。後半立ち上がり、広島は速攻で2連続得点して反撃したが、すぐさまオムロンはポストプレーを使ったセット攻撃で盛り返し、10分過ぎからの6連続得点で一気に試合を決めた。終始バランスよく加点したオムロンに対し、広島は最後までオムロンのディフェンスを崩せなかった。

(2ページに続く)



④危なげなく6連勝をマークした大同特殊鋼・地引の突進プレー⑤1敗を守り単独トップに立っている北國銀行・宮前の速攻シュート

### 第9週の日程

11月7日(土)	愛知	稲沢市総合体育館(名鉄名古屋本線国府宮駅名鉄バス「稲沢市役所」下車徒歩8分)	12:00~(女)	オムロン×北國銀行
			14:00~(男)	豊田合成×トヨタ車体
			16:00~(男)	大同特殊鋼×大崎電気
11月8日(日)	広島	東区スポーツセンター(アストラムライン線牛田駅徒歩2分)	14:00~(女)	広島メイプルレッズ×H C 名古屋
	鹿児島	霧島市国分体育館(JR日豊本線国分駅徒歩20分)	15:00~(女)	ソニーセミコンダクタ九州×三重バイオレットアイリス
11月8日(日)	広島	湧永満之記念体育館(JR芸備線甲立駅車10分)	14:00~(男)	湧永製薬×琉球コラソン



通算1100得点をマークしたソニーセミコンダクタ九州・田中

## ソニー・田中が通算1100点をマーク

10月31日、福井での北陸電力－豊田合成の対戦は、北電がここまで1分6敗、合成が2分4敗と、いずれも勝ち星に恵まれていない両者の激突。スタートから今シーズン初勝利に向け、激しい火花が散る展開となった。前半は地元の北電がG K丸山を軸に守りを固めて合成のミス誘いを誘い、23分、11－5と6点をリード。合成も気持ちを切らさず粘り、北電・高田、前田の退場にも乗じて3点を返し、3点差での折り返しとなった。勝負の後半は、前半終了間際の勢いをふくらませた合成が、今村らで4連取発進。ヘッドコーチ兼任の畠中のゴールなどでさらに加速した合成に対し、北電も神田の連打などで20分、17－19と2点差に迫ったが、残り10分を切ったからの正念場で合成が5連続得点のラストスパート。24－17で合成が今シーズン初勝利を飾った。

11月1日、佐賀でのソニーセミコンダクタ九州－HC名古屋戦は、菅谷のミドルシュートで名古屋が先制したものの、ソニーは郭、工藤らですぐさま4連取。あっさりとした態勢を入れ替えて加速すると、24分には田中が通算1100得点となるメモリアルゴールもマーク（この試合、もう1点を加え、通算1101得点に。歴代1位記録を更新中）、前半だけで23－10と決定的なリードを奪った。後半、名古屋も高橋（玲）らで懸命に反撃したが、縦横無尽に走って得点を重ねるソニーの勢いは止まることなく続き、ソニーが42－20の大差で順当に名古屋を退けた。

次の第9週は愛知、広島、鹿児島で男女各3試合が行われ、愛知で男子・大同－大崎、女子・オムロン－北國と注目カードが組まれている。

<p>◆ 10月31日(土) 男子 福井・北陸電力福井体育館フレア</p> <p>豊田合成 24 ( <sup>8-11</sup> ) 17 北陸電力 1勝2分4敗 ( <sup>16-6</sup> ) 0勝1分7敗</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>K 大立 高橋 4/5 0/0 榊原 神田 5/8 0/1 原 落合 1/4 0/1 大橋 桜井 0/0 2/2 0/3 桶谷 前田 1/2 3/4 中島 高田 1/4 2/4 2/3 森光 杉山 2/3 K 藤田 表 0/0 9/12 今村 山原 1/3 4/4 中村 松岡 0/0 0/2 芳仲 丸山 K &lt;1/3&gt; &lt;0/2&gt; K 藤堂 石塚 0/1 0/0 米本 櫛田 0/0 4/6 畠中 有江 K &lt;1/1&gt;</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>2/4 22/36 7(FPP)8 15/30 2/2 審判(油上・中村) 観客 480人</p> </td> </tr> </table>	<p>K 大立 高橋 4/5 0/0 榊原 神田 5/8 0/1 原 落合 1/4 0/1 大橋 桜井 0/0 2/2 0/3 桶谷 前田 1/2 3/4 中島 高田 1/4 2/4 2/3 森光 杉山 2/3 K 藤田 表 0/0 9/12 今村 山原 1/3 4/4 中村 松岡 0/0 0/2 芳仲 丸山 K &lt;1/3&gt; &lt;0/2&gt; K 藤堂 石塚 0/1 0/0 米本 櫛田 0/0 4/6 畠中 有江 K &lt;1/1&gt;</p>	<p>2/4 22/36 7(FPP)8 15/30 2/2 審判(油上・中村) 観客 480人</p>	<p>◆ 11月1日(日) 男子 山梨・甲州市塩山体育館</p> <p>大同特殊鋼 35 ( <sup>20-7</sup> ) 24 琉球 6勝0分0敗 ( <sup>15-17</sup> ) コラソン 1勝1分4敗</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>&lt;0/2&gt; K 田中 久高 2/4 1/3 野村 村山 3/12 2/3 7/8 末松 水野矢 4/16 2/2 0/1 浦田 池田 1/2 4/7 地引 志慶真 5/6 6/10 武田 内田 K &lt;0/1&gt; 2/3 岸川 内山 1/2 K 高木 田場 0/0 5/8 千々波 高田 4/5 3/4 山城 石田 K &lt;1/2&gt; K 東 水野紀 2/5 4/7 白元喆 0/0 松永 1/3 渡久川</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>2/3 33/54 6(FPP)3 22/52 2/2 審判(本田・田渕) 観客 714人</p> </td> </tr> </table>	<p>&lt;0/2&gt; K 田中 久高 2/4 1/3 野村 村山 3/12 2/3 7/8 末松 水野矢 4/16 2/2 0/1 浦田 池田 1/2 4/7 地引 志慶真 5/6 6/10 武田 内田 K &lt;0/1&gt; 2/3 岸川 内山 1/2 K 高木 田場 0/0 5/8 千々波 高田 4/5 3/4 山城 石田 K &lt;1/2&gt; K 東 水野紀 2/5 4/7 白元喆 0/0 松永 1/3 渡久川</p>	<p>2/3 33/54 6(FPP)3 22/52 2/2 審判(本田・田渕) 観客 714人</p>	<p>◆ 11月1日(日) 女子 石川・小松総合体育館</p> <p>北國銀行 30 ( <sup>15-8</sup> ) 18 三重バレー 7勝0分1敗 ( <sup>15-10</sup> ) トアリス 3勝0分5敗</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>&lt;1/2&gt; K 寺田 浅井 K &lt;1/2&gt; 1/1 鯨場 横川 0/2 2/3 5/12 上町 桂 2/8 2/3 2/3 宮前 宮下 3/7 1/2 佐久川 谷口 1/1 0/0 川井 北村 0/0 2/2 中村 橋本 3/6 7/7 横嶋 野中 0/0 0/0 野路良 毛利 K &lt;0/1&gt; K 田代 星野 5/6 5/9 仲宗根 小川 0/0 0/0 井上 伊藤 3/8 1/2 0/0 八十島 島崎 0/0 5/6 若松</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>2/3 28/42 6(FPP)3 17/38 1/2 審判(池淵・檜崎) 観客 637人</p> </td> </tr> </table>	<p>&lt;1/2&gt; K 寺田 浅井 K &lt;1/2&gt; 1/1 鯨場 横川 0/2 2/3 5/12 上町 桂 2/8 2/3 2/3 宮前 宮下 3/7 1/2 佐久川 谷口 1/1 0/0 川井 北村 0/0 2/2 中村 橋本 3/6 7/7 横嶋 野中 0/0 0/0 野路良 毛利 K &lt;0/1&gt; K 田代 星野 5/6 5/9 仲宗根 小川 0/0 0/0 井上 伊藤 3/8 1/2 0/0 八十島 島崎 0/0 5/6 若松</p>	<p>2/3 28/42 6(FPP)3 17/38 1/2 審判(池淵・檜崎) 観客 637人</p>
<p>K 大立 高橋 4/5 0/0 榊原 神田 5/8 0/1 原 落合 1/4 0/1 大橋 桜井 0/0 2/2 0/3 桶谷 前田 1/2 3/4 中島 高田 1/4 2/4 2/3 森光 杉山 2/3 K 藤田 表 0/0 9/12 今村 山原 1/3 4/4 中村 松岡 0/0 0/2 芳仲 丸山 K &lt;1/3&gt; &lt;0/2&gt; K 藤堂 石塚 0/1 0/0 米本 櫛田 0/0 4/6 畠中 有江 K &lt;1/1&gt;</p>	<p>2/4 22/36 7(FPP)8 15/30 2/2 審判(油上・中村) 観客 480人</p>							
<p>&lt;0/2&gt; K 田中 久高 2/4 1/3 野村 村山 3/12 2/3 7/8 末松 水野矢 4/16 2/2 0/1 浦田 池田 1/2 4/7 地引 志慶真 5/6 6/10 武田 内田 K &lt;0/1&gt; 2/3 岸川 内山 1/2 K 高木 田場 0/0 5/8 千々波 高田 4/5 3/4 山城 石田 K &lt;1/2&gt; K 東 水野紀 2/5 4/7 白元喆 0/0 松永 1/3 渡久川</p>	<p>2/3 33/54 6(FPP)3 22/52 2/2 審判(本田・田渕) 観客 714人</p>							
<p>&lt;1/2&gt; K 寺田 浅井 K &lt;1/2&gt; 1/1 鯨場 横川 0/2 2/3 5/12 上町 桂 2/8 2/3 2/3 宮前 宮下 3/7 1/2 佐久川 谷口 1/1 0/0 川井 北村 0/0 2/2 中村 橋本 3/6 7/7 横嶋 野中 0/0 0/0 野路良 毛利 K &lt;0/1&gt; K 田代 星野 5/6 5/9 仲宗根 小川 0/0 0/0 井上 伊藤 3/8 1/2 0/0 八十島 島崎 0/0 5/6 若松</p>	<p>2/3 28/42 6(FPP)3 17/38 1/2 審判(池淵・檜崎) 観客 637人</p>							
<p>◆ 11月1日(日) 女子 佐賀・神埼中央公園体育館</p> <p>ソニーセミコンダクタ九州 42 ( <sup>23-10</sup> ) 20 HC名古屋 6勝0分2敗 ( <sup>19-10</sup> ) 0勝0分8敗</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>K 中島 近藤 K &lt;0/1&gt; 5/10 郭惠静 池田 1/2 1/1 長野 佐藤 0/1 2/2 2/3 高橋 高橋瑛 2/7 2/3 田中 鈴木 2/4 1/1 山田 菅谷 4/10 3/3 工藤 菅野 2/5 5/10 儀間 上野 3/4 6/7 高栖 高橋玲 6/6 6/6 黒木 家城 K &lt;0/1&gt; K 飛田 秋山美 0/0 3/5 佐師 長谷川 0/0 6/11 飯田 脇田 0/1 0/1 東</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>2/2 40/61 5(FPP)2 20/40 0/0 審判(亀井・堀川) 観客 368人</p> </td> </tr> </table>	<p>K 中島 近藤 K &lt;0/1&gt; 5/10 郭惠静 池田 1/2 1/1 長野 佐藤 0/1 2/2 2/3 高橋 高橋瑛 2/7 2/3 田中 鈴木 2/4 1/1 山田 菅谷 4/10 3/3 工藤 菅野 2/5 5/10 儀間 上野 3/4 6/7 高栖 高橋玲 6/6 6/6 黒木 家城 K &lt;0/1&gt; K 飛田 秋山美 0/0 3/5 佐師 長谷川 0/0 6/11 飯田 脇田 0/1 0/1 東</p>	<p>2/2 40/61 5(FPP)2 20/40 0/0 審判(亀井・堀川) 観客 368人</p>	<p>◆ 11月1日(日) 男子 佐賀・神埼中央公園体育館</p> <p>大崎電気 28 ( <sup>12-17</sup> ) 26 トヨタ紡織九州 4勝1分1敗 ( <sup>16-9</sup> ) 4勝1分2敗</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>&lt;0/1&gt; K 浦和 松野 K &lt;0/1&gt; 4/9 小澤 中島 5/10 2/4 前田 西端 0/0 3/6 中川 松信 0/0 2/2 4/6 豊田 村上秀 6/9 0/0 望月 呉相民 4/7 1/1 永島 佐久間 0/0 1/1 太田 鶴田 0/0 0/1 横地 海道 4/6 1/1 森 阪 2/3 3/4 岩永 谷川 K &lt;0/1&gt; 5/6 内田 鈴木 0/0 2/6 猪妻 藤山 4/8 1/1 K 吉田 石黒 0/1</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>2/2 26/45 12(FPP)9 25/44 1/1 審判(浦川・石崎) 観客 580人</p> </td> </tr> </table>	<p>&lt;0/1&gt; K 浦和 松野 K &lt;0/1&gt; 4/9 小澤 中島 5/10 2/4 前田 西端 0/0 3/6 中川 松信 0/0 2/2 4/6 豊田 村上秀 6/9 0/0 望月 呉相民 4/7 1/1 永島 佐久間 0/0 1/1 太田 鶴田 0/0 0/1 横地 海道 4/6 1/1 森 阪 2/3 3/4 岩永 谷川 K &lt;0/1&gt; 5/6 内田 鈴木 0/0 2/6 猪妻 藤山 4/8 1/1 K 吉田 石黒 0/1</p>	<p>2/2 26/45 12(FPP)9 25/44 1/1 審判(浦川・石崎) 観客 580人</p>	<p>◆ 11月1日(日) 女子 熊本・人吉スポーツパレス</p> <p>オムロン 36 ( <sup>18-6</sup> ) 15 広島メイプル 6勝0分2敗 ( <sup>18-9</sup> ) レッズ 2勝0分6敗</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>K 勝田 堂面 K &lt;0/1&gt; 3/8 城内 土屋 0/2 8/9 高田 村山 0/3 1/1 巻 河田 0/0 0/3 市村 大前 3/4 1/1 6/8 藤井 植垣 2/13 1/1 1/1 石立 李 3/11 5/6 坂元 栗本 0/0 4/5 洪廷昊 伊藤 0/0 &lt;0/1&gt; K 藤間 五月女 3/6 1/1 勝連 横田 K &lt;0/2&gt; 0/0 吉田薫 安齋 0/1 2/2 0/0 永田 石山 0/0 4/8 東濱 新城 3/6</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>3/3 33/50 6(FPP)5 14/46 1/1 審判(藤井・大熨) 観客 378人</p> </td> </tr> </table>	<p>K 勝田 堂面 K &lt;0/1&gt; 3/8 城内 土屋 0/2 8/9 高田 村山 0/3 1/1 巻 河田 0/0 0/3 市村 大前 3/4 1/1 6/8 藤井 植垣 2/13 1/1 1/1 石立 李 3/11 5/6 坂元 栗本 0/0 4/5 洪廷昊 伊藤 0/0 &lt;0/1&gt; K 藤間 五月女 3/6 1/1 勝連 横田 K &lt;0/2&gt; 0/0 吉田薫 安齋 0/1 2/2 0/0 永田 石山 0/0 4/8 東濱 新城 3/6</p>	<p>3/3 33/50 6(FPP)5 14/46 1/1 審判(藤井・大熨) 観客 378人</p>
<p>K 中島 近藤 K &lt;0/1&gt; 5/10 郭惠静 池田 1/2 1/1 長野 佐藤 0/1 2/2 2/3 高橋 高橋瑛 2/7 2/3 田中 鈴木 2/4 1/1 山田 菅谷 4/10 3/3 工藤 菅野 2/5 5/10 儀間 上野 3/4 6/7 高栖 高橋玲 6/6 6/6 黒木 家城 K &lt;0/1&gt; K 飛田 秋山美 0/0 3/5 佐師 長谷川 0/0 6/11 飯田 脇田 0/1 0/1 東</p>	<p>2/2 40/61 5(FPP)2 20/40 0/0 審判(亀井・堀川) 観客 368人</p>							
<p>&lt;0/1&gt; K 浦和 松野 K &lt;0/1&gt; 4/9 小澤 中島 5/10 2/4 前田 西端 0/0 3/6 中川 松信 0/0 2/2 4/6 豊田 村上秀 6/9 0/0 望月 呉相民 4/7 1/1 永島 佐久間 0/0 1/1 太田 鶴田 0/0 0/1 横地 海道 4/6 1/1 森 阪 2/3 3/4 岩永 谷川 K &lt;0/1&gt; 5/6 内田 鈴木 0/0 2/6 猪妻 藤山 4/8 1/1 K 吉田 石黒 0/1</p>	<p>2/2 26/45 12(FPP)9 25/44 1/1 審判(浦川・石崎) 観客 580人</p>							
<p>K 勝田 堂面 K &lt;0/1&gt; 3/8 城内 土屋 0/2 8/9 高田 村山 0/3 1/1 巻 河田 0/0 0/3 市村 大前 3/4 1/1 6/8 藤井 植垣 2/13 1/1 1/1 石立 李 3/11 5/6 坂元 栗本 0/0 4/5 洪廷昊 伊藤 0/0 &lt;0/1&gt; K 藤間 五月女 3/6 1/1 勝連 横田 K &lt;0/2&gt; 0/0 吉田薫 安齋 0/1 2/2 0/0 永田 石山 0/0 4/8 東濱 新城 3/6</p>	<p>3/3 33/50 6(FPP)5 14/46 1/1 審判(藤井・大熨) 観客 378人</p>							

# 男女個人ランキング 第8週終了

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1	門山 哲也	(トヨタ車体)	50点	(7試合)	1	上町 史織	(北國銀行)	73点	(8試合)
2	末松 誠	(大同特殊鋼)	47点	(6試合)	2	郭 惠静	(ソニー)	54点	(8試合)
2	神田 友和	(北陸電力)	47点	(8試合)	3	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	51点	(8試合)
4	豊田 賢治	(大崎電気)	43点	(6試合)	4	横嶋かおる	(北國銀行)	49点	(8試合)
5	中畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	40点	(7試合)	5	藤井 紫緒	(オムロン)	48点	(6試合)
6	今村 彰伸	(豊田合成)	36点	(7試合)	6	伊藤亜衣美	(バイオレットアイリス)	44点	(8試合)
7	銘苅 淳	(トヨタ車体)	33点	(7試合)	7	高橋 恵	(ソニー)	43点	(8試合)
7	村山 裕次	(琉球コラソン)	33点	(6試合)	8	高栖 由香	(ソニー)	37点	(8試合)
9	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	31点	(6試合)	9	桂 裕美子	(バイオレットアイリス)	34点	(8試合)
10	落合 信也	(北陸電力)	30点	(8試合)	9	高田 裕梨	(オムロン)	34点	(8試合)
10	呉 相民	(トヨタ紡織九州)	30点	(7試合)	11	若松 里佳	(北國銀行)	33点	(8試合)
10	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	30点	(7試合)	11	洪 廷昊	(オムロン)	33点	(8試合)
13	志慶真龍我	(琉球コラソン)	29点	(6試合)	13	菅谷 美奈	(HC名古屋)	32点	(8試合)
13	武田 享	(大同特殊鋼)	29点	(5試合)	14	工藤 麻衣	(ソニー)	30点	(8試合)
15	小澤 広太	(大崎電気)	28点	(6試合)	14	仲宗根 彩	(北國銀行)	30点	(8試合)

### フィールド得点

1	門山 哲也	(トヨタ車体)	50点	(7試合)	1	上町 史織	(北國銀行)	54点	(8試合)
2	神田 友和	(北陸電力)	47点	(8試合)	1	郭 惠静	(ソニー)	54点	(8試合)
3	末松 誠	(大同特殊鋼)	41点	(6試合)	3	横嶋かおる	(北國銀行)	49点	(8試合)
4	中畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	40点	(7試合)	4	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	38点	(8試合)
5	豊田 賢治	(大崎電気)	38点	(6試合)	5	高栖 由香	(ソニー)	37点	(8試合)
6	今村 彰伸	(豊田合成)	36点	(7試合)	6	藤井 紫緒	(オムロン)	34点	(6試合)
7	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	30点	(6試合)	6	桂 裕美子	(バイオレットアイリス)	34点	(8試合)
7	呉 相民	(トヨタ紡織九州)	30点	(7試合)	6	高田 裕梨	(オムロン)	34点	(8試合)
9	武田 享	(大同特殊鋼)	29点	(5試合)	6	伊藤亜衣美	(バイオレットアイリス)	34点	(8試合)
10	志慶真龍我	(琉球コラソン)	28点	(6試合)	10	若松 里佳	(北國銀行)	33点	(8試合)
10	小澤 広太	(大崎電気)	28点	(6試合)	10	洪 廷昊	(オムロン)	33点	(8試合)

### シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	末松 誠	(大同特殊鋼)	41点/ 60射	0.683	1	高栖 由香	(ソニー)	37点/ 42射	0.881
2	豊田 賢治	(大崎電気)	38点/ 58射	0.655	2	横嶋かおる	(北國銀行)	49点/ 61射	0.803
3	志慶真龍我	(琉球コラソン)	28点/ 45射	0.622	3	若松 里佳	(北國銀行)	33点/ 53射	0.623
4	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	30点/ 49射	0.612	4	上町 史織	(北國銀行)	54点/ 89射	0.607
5	門山 哲也	(トヨタ車体)	50点/ 86射	0.581	5	洪 廷昊	(オムロン)	33点/ 55射	0.600

### 7mスロー得点

1	銘苅 淳	(トヨタ車体)	14点	(7試合)	1	上町 史織	(北國銀行)	19点	(8試合)
2	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	12点	(7試合)	2	藤井 紫緒	(オムロン)	14点	(6試合)
3	村山 裕次	(琉球コラソン)	11点	(6試合)	3	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	13点	(8試合)
4	森光 勇太	(豊田合成)	10点	(7試合)	4	高橋 恵	(ソニー)	11点	(8試合)
5	東長濱秀作	(湧永製薬)	7点	(5試合)	4	菅谷 美奈	(HC名古屋)	11点	(8試合)

### 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	東 佑三	(大崎電気)	4本/ 6射	0.667	1	勝田 祥子	(オムロン)	5本/ 12射	0.417
2	坪根 敏宏	(トヨタ車体)	7本/ 11射	0.636	2	家城 千香	(HC名古屋)	7本/ 17射	0.412
3	田平龍太郎	(トヨタ車体)	3本/ 7射	0.429	3	近藤 澄江	(HC名古屋)	5本/ 16射	0.313
4	藤田 東吾	(豊田合成)	3本/ 9射	0.333	4	堂面 妙子	(メイプルレッズ)	4本/ 13射	0.308
4	田中 雄大	(大同特殊鋼)	2本/ 6射	0.333	4	浅井友可里	(バイオレットアイリス)	4本/ 13射	0.308

# 第 34 回 日本ハンドボールリーグ 成績表

第8週終了 11月1日

順位	男子	対戦相手								試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ紡織九州	トヨタ車体	湧永製薬	豊田合成	琉球コラソン	北陸電力								
1	大同特殊鋼			35 ○	30 ○	32 ○	48 ○	35 ○	36 ○	6	6	0	0	12	216	149	67
2	大崎電気			30 28 △ ○	36 ○	21 ●	43 ○		28 ○	6	4	1	1	9	186	151	35
3	トヨタ紡織九州	29 ●	30 26 △ ●		28 ○		40 ○	36 ○	30 ○	7	4	1	2	9	219	192	27
4	トヨタ車体	23 ●	25 ●	27 ●		32 ○		33 30 ○ ○	28 ○	7	4	0	3	8	198	191	7
5	湧永製薬	26 ●	28 ○		30 ●		39 ○		35 ○	5	3	0	2	6	158	125	33
6	豊田合成	24 ●	18 ●	21 ●		23 ●		22 △	22 24 △ ○	7	1	2	4	4	154	231	-77
7	琉球コラソン	24 ●		28 ●	23 27 ● ●		22 △		33 ○	6	1	1	4	3	157	185	-28
8	北陸電力	23 ●	24 ●	23 ●	17 ●	17 ●	22 17 △ ●	29 ●		8	0	1	7	1	172	236	-64

順位	女子	対戦相手					試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
		北國銀行	オムロン	ソニーセミコンダクタ九州	三重バイオレットアイリス	広島メイプルレッズ									HC名古屋
1	北國銀行		30 ○	33 23 ○ ●	29 30 ○ ○	34 31 ○ ○	37 ○	8	7	0	1	14	247	188	59
2	オムロン	25 ●		27 31 ● ○	23 ○	33 36 ○ ○	40 37 ○ ○	8	6	0	2	12	257	152	105
3	ソニーセミコンダクタ九州	27 31 ● ○	28 21 ○ ●		32 ○	45 ○	42 42 ○ ○	8	6	0	2	12	268	200	68
4	三重バイオレットアイリス	21 18 ● ●	16 ●	20 ●		27 21 ● ○	30 31 ○ ○	8	3	0	5	6	184	188	-4
5	広島メイプルレッズ	28 22 ● ●	17 15 ● ●	26 ●	28 15 ○ ●		36 ○	8	2	0	6	4	187	247	-60
6	H C 名古屋	16 ●	11 14 ● ●	15 20 ● ●	15 16 ● ●	20 ●		8	0	0	8	0	127	295	-168

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。  
 同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。

# チャレンジ・ディビジョン開幕!!

日本ハンドボールリーグ機構内に新設されたチャレンジ・ディビジョンが、いよいよスタート。10月31日、11月1日の両日、東地区は愛知・トヨタ車体吉原体育館、西地区は広島・湧永満之記念体育館で熱戦が幕を開けた。

5チームで争う東地区では、第33回大会まで日本リーグに所属していたトヨタ自動車 が2連勝で好発進。学生界から挑戦の大同大、HC岐阜も1勝をマークした。

6チームがエントリーしている西地区では、新型インフルエンザの影響で高松大が開幕2日間に組まれていた当該の2試合に不参加となったため、4試合予定されていたうちの2試合が中止に。行われた2試合では、HC山口、HC MK Aがいずれも徳山クラブを下して白星発進した。なお、中止となった2試合の扱いは、これから協議の上、決定される。次節の第2節は12月5、6日に開催される。



⑤トヨタ自動車・栗崎 ⑥大同大・山村

## 第1回 チャレンジ・ディビジョン日程表

### 【東地区】

節	開催地	会場	開催日		対 戦 カ ー ド
2	愛知県 豊田市	トヨタ車体 吉原体育館	12月5日(土)	13:00	トヨタ自動車 vs HC岐阜
				14:45	FOG vs 大同大学
			12月6日(日)	13:00	HC岐阜 vs FOG
				14:45	セントラル自動車 vs 大同大学
3	東京都 多摩市	国士館大学 多摩キャンパス体育館	1月16日(土)	14:00	トヨタ自動車 vs FOG
			1月17日(日)	14:00	FOG vs セントラル自動車

### 【西地区】

節	開催地	会場	開催日		対 戦 カ ー ド
2	兵庫県 神戸市	神戸国際 大学体育館	12月5日(土)	13:00	八光自動車 vs HC MK A
				14:45	徳山クラブ vs 高松大学
				16:30	Honda vs HC山口
			12月6日(日)	10:00	Honda vs 徳山クラブ
				11:45	八光自動車 vs HC山口
				13:30	高松大学 vs HC MK A
3	兵庫県 西宮市	大阪ガス 今津体育館	1月16日(土)	14:00	Honda vs HC MK A
				15:30	八光自動車 vs 徳山クラブ
			1月17日(日)	13:30	HC山口 vs HC MK A
				15:00	Honda vs 八光自動車
4	奈良県 生駒市	生駒市 市民体育館	2月7日(日)	11:30	Honda vs 高松大学

### 《順位決定戦》

2月27(土)、28日(日) トヨタスポーツセンター第1体育館

## 第1節の結果

### ▽東地区

10月31日・トヨタ車体吉原体育館  
トヨタ自動車<sup>28</sup>(<sup>16-11</sup>/<sub>12-11</sub>)<sup>22</sup>大同大学  
HC岐阜<sup>27</sup>(<sup>15-11</sup>/<sub>12-14</sub>)<sup>25</sup>セントラル自動車

11月1日・同  
トヨタ自動車<sup>25</sup>(<sup>12-8</sup>/<sub>13-14</sub>)<sup>22</sup>セントラル自動車  
大同大学<sup>28</sup>(<sup>19-12</sup>/<sub>9-10</sub>)<sup>22</sup>HC岐阜

### ▽西地区

10月31日・湧永満之記念体育館  
HC山口<sup>28</sup>(<sup>14-13</sup>/<sub>14-13</sub>)<sup>26</sup>徳山クラブ

11月1日・同  
HC MK A<sup>30</sup>(<sup>15-9</sup>/<sub>15-10</sub>)<sup>19</sup>徳山クラブ

## 〈チャレンジ・ディビジョン〉

### ◇設立趣旨

企業のスポーツチームが経済環境の変化により休廃部に追い込まれ、スポーツ愛好者が活動する機会が失われる状況が続いており、ハンドボール界も同様な状況下にあります。この様な状況を改善し、より多くの社会人ハンドボールに活動の機会を提供するため、日本ハンドボールリーグ機構内に新しいディビジョンを設立しました。

※チャレンジ・ディビジョンは、日本リーグとは別リーグの位置づけで、入替え戦等の規定はありません。

### ◇参加チーム

男子 11チーム (東西に分けてリーグ戦実施後、順位決定戦実施)

【東地区】 (5チーム)

FOG (千葉)、セントラル自動車 (神奈川)、HC岐阜 (岐阜)、大同大学 (愛知)、トヨタ自動車 (愛知)

【西地区】 (6チーム)

Honda (三重)、八光自動車 (大阪)、HC MK A (奈良)、高松大学 (香川)、徳山クラブ (山口)、HC山口 (山口)